

## 令和4年度（第44回）千葉県鶏卵品質改善共進会審査報告

審査は、10月12日に八街の千葉県畜産総合研究センターにおいて「令和4年度千葉県鶏卵品質改善共進会開催実施要領・鶏卵審査基準」にもとづき、外観および割卵による内部卵質の両面から審査を実施しました。

今回の出品鶏数の銘柄と出品数は、ボリスブラウン35点、もみじ6点、ソニア35点、ジュリア17点、ジュリアライト22点、マリア2点、バブコックB-400 2点、アローカナ交雑鶏2点の計8銘柄でした。去年と比べると赤玉卵の出品数は、ボリスブラウンが2点減り、もみじも3点減り計41点（34%）、白玉卵は、ジュリアライトが3点減り、マリアが1点減り、バブコックB400が1点増え計43点（36%）でした。また、ピンク卵の出品数は7点増え、35点（29%）でした。

今年度の割卵による卵質は70点満点中平均得点が68.1点と優れており、外観審査と内部卵質を併せた合計平均得点は96.3点と非常に高得点で、特に農林水産大臣賞を受賞した鶏卵をはじめ、上位10点は98点以上で、外観・内部卵質ともにすばらしいものでした。また、最高得点は前回と同様ジュリアライトですが、今年度は7位までにバブコック、ソニア、ボリスブラウンなどの様々な品種が入賞しました。

審査員一同慎重審議の結果、農林水産大臣賞、千葉県知事賞、農林水産省畜産局長賞、農林水産省関東農政局長賞、日本養鶏協会会長賞、千葉県畜産総合研究センター長賞、千葉県農業協会会長賞を各1点選定しました。またこれとは別に部会特別賞を9点選定しました。

今後とも更なる良質な鶏卵の生産供給に御尽力いただきますようお願い申し上げます。

令和4年12月12日

令和4年度（第44回）千葉県鶏卵品質改善共進会

審査委員長 千葉県畜産総合研究センター長

井出 基雄